

# きこえの教室について



本町田東小学校 きこえの教室 042-722-8193

山崎小学校 きこえの教室 042-793-2004

## きこえの教室とは

聞こえづらさがあるお子さんのための通級指導学級です。一人一人の聴力や言語力、コミュニケーションの状態に合わせて、個別指導や学級内でのサポート（在籍校にて週1～2回1～4時間）、グループ指導（本町田東小・山崎小にて月1回程度）を行っています。きこえに関するご相談がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

- ・難聴のため、補聴器や人工内耳を装着している。
- ・補聴器はつけていないが、聞こえにくさがある。
- ・片方の耳が聞こえにくい。
- ・高い音または低い音が聞こえづらい。
- ・中耳炎を繰り返している。
- ・聞き返し、聞き誤り、聞き落とし、言葉の覚え間違いが度々ある。



## きこえの教室の指導について

### ○聞こえや補聴機器に関する指導

・発達段階に応じて、基本的な管理・活用の仕方、自分の聞こえ方について理解を図るとともに、必要なサポートを主体的に伝えることができるように支援しています。

### ○言語指導

- ・語彙を増やし、構文力、言葉による理解力や表現力を高める言語指導を行っています。必要に応じて教科の補充的指導、発音の学習を行います。
- ・会話や様々な音の聞き取り、適切な応答の仕方など、コミュニケーションの力を高める指導を行っています。言葉の聞き取り検査や言葉の検査も実施しています。

### ○グループ指導

・定期的いきこえの教室に集まり、楽しい体験&交流を重ねています。



### ○難聴理解授業・情報保障

・在籍校の先生方と連携し、難聴理解授業や情報保障を行っています。



**難聴の程度と聞こえ方** 難聴の程度・タイプによって聞こえ方や困難さが一人一人異なります。

	聴力レベル	聞こえへの影響
軽度難聴	25～40 dB	<ul style="list-style-type: none"> <li>小さな声、にぎやかな場面、話し合い、相手の顔が見えない状況で、聞き取りにくさや聞き間違いがある。</li> <li>テレビの音を大きくする。</li> <li>補聴器が必要になることがある。</li> </ul>
中等度難聴	40～70 dB	<ul style="list-style-type: none"> <li>普通の大きさの声での会話が聞き取りにくい。</li> <li>補聴器が必要。補聴器をつけても、小さい声、距離が離れている時、騒がしい場所では、正しく聞き取れない。</li> <li>子音を聞き誤ることがある。</li> </ul>
高度難聴	70～90 dB	<ul style="list-style-type: none"> <li>通常の会話が聞き取れない。</li> <li>耳から30cm程度の大きな声がかすかに聞こえる。</li> <li>補聴器が必要。ただし音が歪み、明瞭に聞こえないことがある。補聴器を最適に調整する必要がある。</li> </ul>
重度難聴	90 dB以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活音や耳元での大声がほとんど聞こえない。</li> <li>補聴器をつけても聞き取れないことが多い。</li> <li>学習や生活において、視覚情報が必要である。</li> <li>人工内耳の装用が考慮される。</li> </ul>
片耳難聴	(一側性難聴)	<ul style="list-style-type: none"> <li>小さい声、離れたところ、騒音下、反響する場所、話し合い等での聞き取りが困難。音源が分かりづらい。</li> <li>必要に応じてクロス補聴器や補聴援助システムを使用。</li> </ul>

**支援のポイント ～聞きやすく&見て分かる～**



**話し方**

顔を見て大きめの声でゆっくりはっきり話しましょう。

**聞こえやすい環境**

- ・静かな場所で、正面から一人ずつ順番に話しましょう。
- ・にぎやかな場所や後方からの呼びかけ、おしゃべりは聞き取れないことがあります。

**視覚的な支援**

- ・文字、画像、動画、身振り、サイン表情等、見て分かるサポートを。
- ・持ち物、予定変更、課題の提出期限等の連絡、校内放送、授業のポイントなど、重要な情報は必ず復唱・板書・付箋メモで確実に。



**座席・並び順**

前から2～3列目がベスト。聞こえやすく、友達の動きが見やすいです。

**ほかほかあったかクラス**

聞き返しやすい&やさしく教えてくれる友達が周りにいると安心です。

